

交流・文化施設等整備検討委員会 「第3回専門委員会」

会 議 次 第

日 時：平成20年12月8日（月）

午後5時30分～7時30分まで

場 所：東京国際フォーラム G509 会議室

1. 開 会

2. 副市長あいさつ

3. 委員長あいさつ

4. 報告事項

(1) ホール部会の検討結果について

資料1

5. 議事

(1) 交流・文化施設等の検討について

資料2

(2) 今後の進め方について

資料3

(3) その他

6. 閉 会

●配布資料

- ・資料1 ホール部会の概要
- ・資料2 交流・文化施設等の検討について（関連資料）
- ・資料3 検討委員会の進め方について

## 専門委員会（ホール部会）の概要

- 1 日時 平成20年11月26日（水） 午前9時から11時まで
- 2 会場 上田駅前ビルパレオ 2階会議室
- 3 出席者 委員側：日端座長、美山委員、土本委員、佐田委員、津村委員、関田委員  
市側：石黒副市長以下9名  
運営支援業務受託者：室賀建築設計事務所 室賀欣一氏
- 4 会議内で出された意見

### （コンセプト等）

- ・ 恵まれた立地条件を踏まえ、ホールにどのような特徴を持たせるのか、この点を明確に。
- ・ 何を実現すべきか、という「ミッション（使命、活動目的）」を明確に。
- ・ 市から目的が提示されなければ議論ができない。「市民会館」と「劇場」では、何もかも違う。
- ・ 地域振興、観光、教育、広報など、市全体の活性化の拠点とする。
- ・ 文化芸術の発信のみならず、将来のため、上田の都市戦略としての事業という位置付けも必要。
- ・ JT跡地全体計画について、統一のコンセプトが明確になっていれば、それに沿った議論が可能。
- ・ 中心市街地活性化基本計画と一体的に進める。
- ・ 「文化の産業化」という視点も必要。ホールができることによって、関連する会社ができる。
- ・ 良いホールを造ることは当然。地域連携、共生、協働のプログラムを作成、費用対効果も検証。
- ・ 市内既存の小規模ホールとの役割分担や連携が必要。
- ・ 中野市や佐久市のホール計画との連携必要。
- ・ 一流のクラシック等に対応し、講演会も可能な劇場型多目的ホール。現在の音響技術なら可能。
- ・ これだけの立地条件で、かつクラシックに最適なホールとなれば、十分に興行の対象となる。
- ・ 東京からの新幹線沿線にクラシックに相応しいホールがなく、数十年間に亘り重要拠点となる。

### （規模）

- ・ 興行として成立する適正規模。
- ・ 長野や松本に大ホールがあるため、上田には大規模なものは不要。
- ・ ホールは小さめ。今は市民要望が膨らみすぎている状態。
- ・ 1,000席以下は興行的に使いにくい。ある程度大きなシステムを使用する興行には1,500席以上。
- ・ 上田市の人口規模では1,800席以上は明らかに不要。
- ・ 中ホール要望は大ホールの客席数を可変させて対応。

### （事業）

- ・ 自主事業も重要だが、貸館を主体とし、その収入を地域に還元する考えも必要。
- ・ 指定管理者で利用料金制をとる場合、事業の内容より利用率や収入のみが重視される恐れがある。
- ・ 県内のプロモーターと連絡を取り合い、メリットを提示しながら、とにかく使ってもらおう。

### （運営経費）

- ・ ホールは「消耗品」。メンテナンス費だけで20年で100億。
- ・ ホールの規模と運営経費との関係は正比例でなく、規模の上昇より大きい割合で運営経費増。

### （設計、配置）

- ・ 外見的には合築でも内部が別れる形が合理的かつ効率的。
- ・ ホール部門と美術館部門では管理方法が異なるため、同じ場所で独立している形式が良い。
- ・ 来場者は非日常感を求めて訪れるため、全てにおいてその点に配慮を。
- ・ 女性トイレは最近のホールでも不足。クロークやビュッフェについても同様。

(目的)

“風格や文化の薫り漂うまち”  
“魅力と活力溢れる都市”  
の創造

(背景)

- 上田地域に受け継がれてきた **歴史・風土継承** の必要性
- 子どもたちの豊かな人間性を育み **新たな文化創造** の必要性
- 市民誰もが **気軽に訪れ、楽しみ、憩えるようなオープンスペース** の必要性
- **現上田市民会館移転** の必要性
  - ・ 老朽化、史跡内立地による移転の必要性
  - ・ 魅力的な公演の減少、鑑賞のため市民が他地域まで行っている状況
  - ・ “ハレの舞台”としての魅力減少、施設整備に対する市民の要望の高さ

(基本方針)

JT日本たばこ産業(株)上田工場跡地における公共利用のあり方を検討する中、広聴会やアンケート調査、公共的整備内容に関する研究会での検討結果報告等を総合的に斟酌し、現上田市民会館の移転を前提とした

「交流・文化施設」及び「市民公園・広場」

からなる新上田市のシンボルとしての施設整備を行う。

(基本理念)

- 新上田市のシンボルとなる施設
- 「歴史や伝統に学ぶ文化の薫るまち」実現に向けての中核となる施設
- 新たな交流や賑わいを創出し、地域の活性化につながる施設
- 市民誰もが等しく気軽に利用でき、親しみ、憩える施設
- 環境、景観、安全等に配慮した、人にも地球にも優しい施設

(役割のイメージ)

←文化創造の側面

都市創造の側面→

- ① 質の高い芸術鑑賞の機会
- ② 多様な芸術に触れる機会
- ③ 展示会、博覧会の機会

- ① 地域の歴史や文化の再評価
- ② 新たな地域文化の創造と発信
- ③ 市民の創造活動の支援と発信

(方向性)

市のシンボルとして一流芸術の公演や企画展、上田の歴史や文化に関連した事業、教育や福祉に視点を置いた事業を展開。

(方向性)

郷土作家やゆかりのある芸術家の体験・参加型事業、利用しやすい施設、市民による公演制作、市民作品の展示等。

鑑賞

創作

育成

交流

- ① 子どもたちの文化活動支援
- ② 郷土の歴史や文化の体感、後継者育成
- ③ 芸術家の育成支援と環境の提供

- ① 市民が集い、新たな交流や活力の創出
- ② 市民誰もが訪れる、憩いや癒しの場
- ③ 地域活性につながるコンベンション

(方向性)

郷土作家の展示や関連するコンクール、プロによる指導、プロとの合同演奏や製作等。

(方向性)

市民・文化・産業間交流、都市との交流、市内文化施設との役割分担、出張公演、地元資本の積極活用。

“風格や文化の薫り漂うまち”  
“魅力と活力溢れる都市”  
の創造

## ホールでの事業について

1、ホールで行われる催しとして上田市民は、「クラシックコンサート」や「有名アーティスト」の公演を望んでいる。

### ■貸し館利用

1、ホールでの事業は利用率、収入の面から貸し館が主な事業内容となる。

2、貸し館で19年度に行われた公演内容と新規に見込む公演内容

	新規利用見込み		既存利用実績(19年度)		
	種別	件数	催し名	公演種別	日数
『文化芸術支援』 コンサート、演劇、その他	クラシックコンサート	6	市民劇場演劇鑑賞	舞台	11
	ポピュラーコンサート	6	市主催さだまさしコンサート	音楽	1
	演劇	5	コンサート(演歌歌手)	音楽	5
	ミュージカル	5	「劇団四季」ミュージカル	舞台	1
	寄席、落語	4	ミュージカル「真田幸村」	舞台	2
	その他	8	金剛山歌劇団公演	舞台	2
			長野ゴスペルフェスティバル	音楽	2
			上田城跡能	舞台	2
			ふるさとキャラバン公演	舞台	1
			団体コンサート	音楽	5
			高校舞台鑑賞	舞台	5
			アニメ映画会	映画	1
		計	34	計	
『市民文化支援』 文化団体発表会等 市内小中高発表会	ピアノ教室発表会	7	文化団体音楽会	音楽	14
	中高吹奏楽コンクール	7	大学音楽会	音楽	1
	その他	10	文化団体民謡発表会	音楽	1
			文化団体バレエ発表会	舞台	8
			文化団体舞踊発表会	舞台	4
			音楽教室発表会	音楽	3
			高校音楽会	音楽	10
			中学校音楽会	音楽	9
			小学校音楽会	音楽	7
			幼稚園音楽会	音楽	2
			高校舞台発表	舞台	4
	計	24	計		63
『交流支援』 民間企業の利用 団体、学校の利用 式典、コンベンション	自治体等式典		自治体等式典	式典	7
	団体		団体	〃	6
	大学等	8	大学等	〃	3
	自治体等コンベンション	7	自治体等コンベンション	コンベンション	2
	団体	7	団体	〃	6
	高校		高校	〃	6
	企業		企業	〃	2
	計	22	計		32
		80			130

### ■自主文化事業

1、民間の興行では実現が難しい海外の一流オーケストラの公演や伝統芸能、文化の普及啓発、育成などの事業は市の自主事業として行う。

2、事業件数としては、館の運営体制、財政状況の許す範囲で、月に1回程度の鑑賞事業を中心に事業展開していきたい。

『鑑賞事業』	○買取型	・音楽、演劇、ミュージカルなど
	○制作型自主公演	・市民参加第9コンサート(練習、公演)
		・市民参加オペラ公演(練習、公演)
『普及啓発・育成型』	○講座・ワークショップ	・ワークショップミュージカル(劇団の指導)
	○アウトリーチ	・出演者が出前公演、講習等を行う
	○コンクール事業	・シヨパン国際フェスティバル イン上田
『参加創造型』	○国際・国内	・上田国際ジャズフェスティバル
	フェスティバル事業	・上田城千本桜合唱祭
		・上田子ども文化祭

### ■ホール事業利用件数見込み

	事業件数	利用日数
●自主文化事業 ○自主文化事業	12件	24日
●貸館事業	○新規見込み件数 80件	120日
	○既存利用件数 95件	130日
	175件	250日
●合計(利用率)	90%	187件 274日
		開館日数 300日

# 施設整備の概要（たたき台）

## 1 施設の全体規模・構成

### 『交流・文化施設』

#### ■ホール部門

- ・大ホール（可変式 中ホール）、小ホール

#### ■美術館部門

- ・展示室、市民ギャラリー、アトリエ、収蔵庫

#### ■交流部門

- ・交流室、会議室、練習室

- ・建築用地 10,000㎡
- ・延べ床面積 16,000㎡～17,000㎡程度

### 『市民公園・広場』

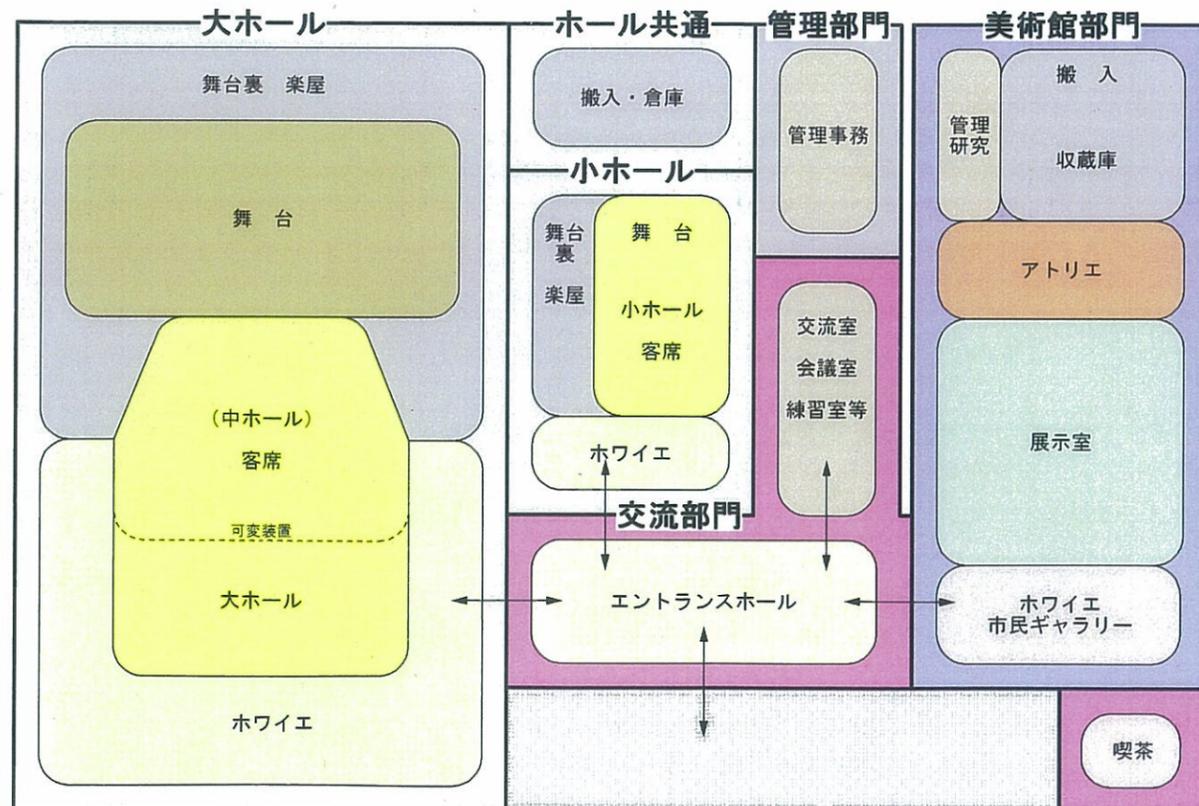
#### ■公園・広場

- ・公園・広場用地 15,000㎡程度

### 『全体』

#### ■駐車場

- ・駐車場用地 16,000㎡程度



## 2 交流・文化施設構成

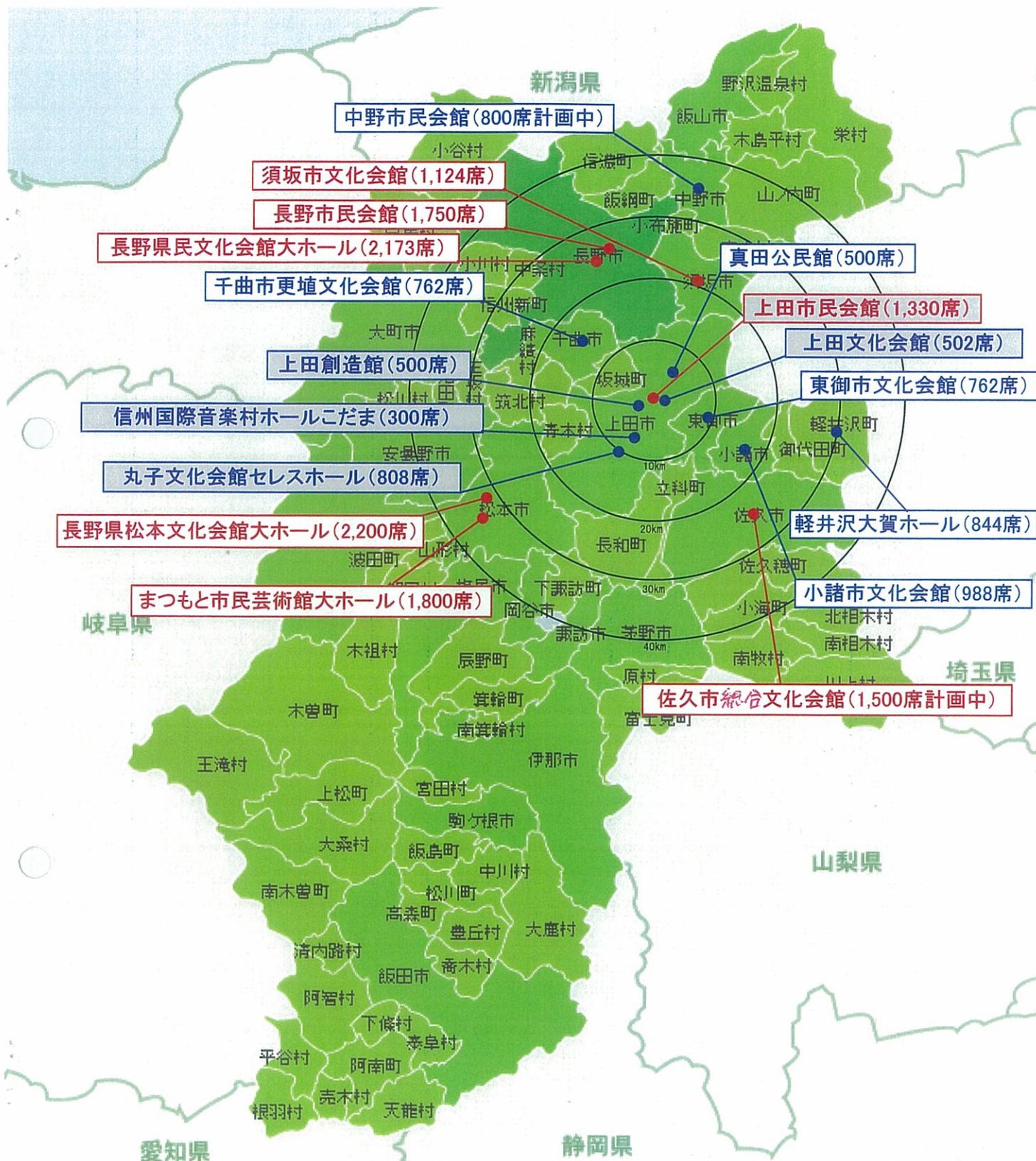
施設全体	
用途	多目的ホール（大・小）、美術館、交流複合施設
構造	鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造
規模	延べ床面積 16,000～17,000㎡程度
各施設	
■大ホール	5,500㎡ ～ 6,000㎡
客席	1,500～1,700席程度 多目的ホール 【客席数可変型1,000席程度】 (ステージと客席が近距離で一体的な空間) (余裕のある客席間隔寸法)
舞台	プロセニウム、音響反射板、奈落（収納庫）、ピアノ庫 (舞台、舞台袖とも十分な広さを確保)
舞台裏	倉庫、調整室、楽屋大、中、小（個室）
ホワイエ	ホワイエ、チケット売り場、クロック、バーカウンター、トイレ、倉庫
■小ホール	1,300㎡
客席	300席程度 平土間多目的ホール、舞台・客席可動式 (音楽、演劇、講演、展示など多目的に対応)
楽屋	2～3室
ホワイエ	ホワイエ、トイレ、倉庫
■ホール共通	2,000㎡
リハーサル室	大、小
バックヤード	倉庫、搬入口（11tトラックガルウィング対応、屋根付）その他
■美術館	2,500㎡
常設展示	常設展示室（山本鼎、石井鶴三、ハリー・K・シゲタ、中村直人）
企画展示	企画展示室
市民ギャラリー	市民ギャラリー
収蔵庫	収蔵庫、搬入口
アトリエ（工房）	工房
管理研究室	学芸員室、資料室
■交流施設	1,500㎡
共通エントランス	エントランス 総合受付カウンター 売店
喫茶	喫茶（軽食）
交流室	大会議室、パーティー、展示
練習室	練習室（防音）
会議室	中、小
■管理部門	1,000㎡
管理事務室	事務室、応接室、更衣室、会議室、給湯室、救護室、倉庫等
■その他部門	2,200㎡ ～ 2,700㎡
機械室	
その他	トイレ、廊下、階段、倉庫、他
合計	16,000㎡ ～ 17,000㎡

維持管理費調査検討 (類似施設)

名称		(上田市) 丸子文化会館 (セレスホール)				参考事例A				参考事例B				参考事例C				参考事例D				参考事例E				参考事例F											
延べ床面積		(㎡)		5,841				8,880				19,184				22,238				21,510				15,093				17,230									
建設費	時点修正	(単価)	(千円)			(単価)	(千円)			(単価)	(千円)			(単価)	(千円)			(単価)	(千円)			(単価)	(千円)			(単価)	(千円)										
	建設年、補正係数	H5	0.874	3,527,000			H1	0.993	3,637,000			H16	1.097	12,316,000			H2	0.937	7,599,638			H5	0.874	12,980,000			H15	1.094	7,500,000			H8	0.963	17,400,000			
客席数(席)	大ホール	808				1,452				1,800				1,790				1,500				1,425				1,376											
	中ホール	0				0				0				0				600				0				0											
	小ホール	306				350				280				280				0				730				457											
計	(席)	1,114				1,802				2,080				2,070				2,100				2,155				1,833											
人口	(人)	164,000				54,728				223,472				686,634				175,051				93,278				101,346											
予算規模	(百万円)	60,000				20,342				86,653				-				54,858				31,057				35,900											
支出 (千円)	維持管理費	面積×単価	5,841㎡	8.5	49,932			8,880㎡	9.7	86,019			19,184	16.1	309,561			22,238㎡	12.2	271,563			21,510㎡	9.6	207,400			15,093	12.8	192,578			17,230	13.0	223,422		
	人件費	職員数×単価	5人	5,099	25,497			11人	5,789	63,681			22人	6,916	152,160			15人	5,085	76,276			24人					16人	6,372	101,958			8人	5,199	41,590		
	事業費	事業件数×単価	5件	3,112	15,559			35件	2,362	82,682			55件	6,314	347,289			38件	2,249	85,478			29件	0				30件	2,842	85,250			16件	1,489	23,819		
	その他																		寄付金	5,100					114,340										2,167		
	合計				90,988					232,381					809,010					438,418					321,740					379,786					290,998		
収入 (千円)	指定管理料							151,458			461,722			254,711			207,400			198,755													223,422				
	補助金収入						市事業費補助	32,000			事業費補助	100,000			4,551					市補助金	69,059											29,457					
	貸館収入		297	17	5,195	1,530	13	20,406	398	58	23,115	416	290	120,562						449	156	69,929											0				
	事業収入			56%	8,687		61%	50,811			36%	124,629		77%	66,223						61%	52,405							54%	12,799							
	その他				338			225			負担金収入	112,094	負担金(光熱水)	11,411	12,602							10,688										25,716					
	合計				14,220			254,900				821,560			458,650			207,400														400,836		291,394			

市負担額 (千円)	管理運営費	69,896	指定管理料	151,458	指定管理料	461,722	指定管理料+負担	266,122	指定管理料+その	337,315	指定管理料	198,755	指定管理料	223,422
	文化事業費	6,872	文化事業費	32,000	文化事業費	100,000	文化事業費	4,551	文化事業費	別	文化事業費	69,059	文化事業費	29,457
	合計	76,768	合計	183,458	合計	561,722	合計	270,673	合計	337,315	合計	267,814	合計	252,879

■ 東北信を中心にした圏域施設の分布図



赤字 (1,000席以上のホール)

青字 (1,000席未満のホール)

○線は上田市民会館からの距離 (10kmごと)

交流・文化施設等整備検討委員会今後の進め方(案)

平成20年12月8日  
交流・文化施設等整備検討委員会  
第3回専門委員会 資料3

項目		平成20年度																											
		平成20年8月			9月			10月			11月			12月			平成21年1月			2月			3月						
		上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬				
検討委員会	第1回(8/1)	経過と基本方針・役割・検討内容 進め方		第2回(8/25)		第3回(9/11)		第4回(9/30)		第5回(10/14)		第6回(10/28)		第7回(12/17)		第8回(1/20)		第9回(2/10)											
	・(整備予定地)		・現状と課題の把握、検討 ・基本検討、コンセプト検討 ・市民意向調査		・市文化行政の把握 ・事例研究		・県内先進文化施設視察(岡谷市、松本市)		・市民ニーズの把握、整理(アンケート結果) ・基本コンセプト検討 ・専門委員会への検討課題		施設等の検討について		内容検討		中間報告まとめ		中間報告												
専門委員会	第1回(10/20)																												
部会	公園広場部会(11/11)																												
市民アンケート調査	提案			内容決定		実施(9/4~9/19)(配布・回収)		集計																					
利用者懇談会						2回実施(9/17・19)(ホール系・美術系)																							
市民公聴会																													
パブリックコメント																													
情報発信																													

市民公聴会の内容を踏まえながら、最終報告まで検討を継続。

広報(随時) 上田市ホームページに検討経過を掲載

市民公聴会(地区別5回程度)  
パブリックコメント実施